

## 2020年度自由学園最高学部 生活経営研究報告会

神 明久 ・ 小田 幸子

生活経営研究実習は自由学園の運営に直接かかわることで、課題発見・解決のプロセスを実践的に学ぶ、学部1, 2年生の必修カリキュラムです。2020年度は、春期が全面オンライン講義となり、秋期以降は原則対面講義に戻りました。この影響により、それぞれの活動内容は例年と違ったものになりました。また、緊急事態宣言下となったため、2月26日の報告会も発表者以外は別室で待機し、発表者のみが交代で学部棟1階食堂に入り、オンラインでの配信となりました。報告内容は、例年行っている各グループの活動報告に加え、今年2年目になる合同実習についても取り上げました。

### 1. 各グループの報告内容

#### 農芸グループ

担当教員：千原正子 坂本彰司

##### ■部門の説明

##### ■1年生の活動

- ・農芸の基礎的知識や技術の習得
- ・新天地の景観を整備
- ・花束づくりと販売

##### ■2年生の活動

・園芸学（農作物の生態、アレンジメントの作成方法）

- ・植物の栽培管理

##### ■来年度の抱負

#### 庭園・自然環境 草本・灌木グループ

担当教員：柏木めぐみ 南雲八恵

##### ■春期オンライン講義の内容

- ・各自の住んでいる地域での自然観察  
例、同一個体（群）の地上部の経時変化の観察  
観察調査地域の天気、気温の観測  
植物の形態観察
- ・学園や向山の調査は教員やボランティアが行い、その様子をオンラインで共有

##### ■秋期対面再開後の内容

- ・向山・自由学園の定点観測
- ・植物環境の保全（外来種への対応）  
例：アレチウリの除草
- ・移植栽培実験（クサボケ）
- ・向山緑地の樹木伐採（東久留米市向山緑地若返り事業）による林床への影響を調査
- ・ナラ枯れの調査

- ・野生植物観察実験区（記念講堂前池）の調査とまとめ

#### 庭園・自然環境 樹木グループ

担当教員：小田幸子 辻村透

##### ■1年間の活動概要

- ・収穫と外周整備
- ・剪定・病害虫の対応
- ・門松作成
- 春期オンラインでの講義の様子
  - ・自宅周辺の樹木継続観察
  - ・地域の自然や歴史についての調査
  - ・自由学園南沢キャンパスの成り立ちと10年毎の樹木調査について
  - ・樹木当てテスト

##### ■秋期オンライン講義を選択した学生について

#### 食グループ

担当教員：塚原浩子 古澤さくら 仁科佐保子 石川章代

##### ■1年生の活動

- ・学内生産された菊芋の利用の試み（菊芋のきんぴら、菊芋クッキー、菊芋アイスの試作と提供）

##### ■2年生の活動

- ・オンライン講義のため提供されなかった保存食を利用した副菜・デザート提案・作成
- ・しのめ茶寮における学生カフェの運営（1, 2年生合同）

#### 資源・エネルギーグループ

担当教員：神 明久 大柳陽一

##### ■1年生の活動

- ・オンライン期間中のプログラミング、回路制作など今後に生かせる技術や知識の習得について
- ・自宅で電子回路キットを使った学習
- ・対面講義再開後のはんだ付けや溶接などの技術習得について
- ・記念体育館のコンセントガードの制作や学部食堂の椅子の修繕
- ・1, 2年生合同で体操会本部の設営やクリスマスイルミネーションの作成について

#### ■2年生の活動

- ・新天地圃場のガラスハウス内散水システムの実作

(課題：限られた水圧を用いて、どのようにすればより効率よく散水できるか)

### 図書・記録資料グループ

担当教員：村上 民 図書館資料室スタッフ

#### ■1年生の活動

##### ①図書館機能について

- ・図書館学概論（各自図書館や美術館の見学も含む）
- ・図書館運営、利用者へのサポート

##### ②資料室について

- ・記録資料学概論、自由学園関係資料の構成と組織化について
- ・行事記録、学園新聞、写真記録グループでの活動

#### ■2年生の活動

- ・コロナ渦のいまを記録する試み（記録冊子制作）

## II. 合同実習について

- ・2020年度の活動
- ・合同実習の概要
- ・活動の詳細と今後の展望

合同実習は、2019年から始まり、今年で2年目になります。各グループでは、専門的な知識や技術を身に着けることができる反面、専門化しているために他のグループからは活動内容が分かりにくいという課題がありました。これを解決するために、複数のグループが協力して活動する合同実習が学生発案で生まれました。今年度は、昨年より範囲や内容も広がりました。具体的には、食と

農芸グループによる菊芋を使用したレシピの考案、樹木をはじめ4つのグループで行った新天地入り口の藪整備、資源エネルギーグループを中心として4グループ合同で行った正門前クリスマスイルミネーションの設置の3つが行われました。最後に実習報告会リーダーからは、今後の合同実習について、今回とは違った形でのアプローチも考え、この試みを進めることで、互いに理解を深めた上でそれぞれの活動がさらに充実できたらよいという話がありました。